

議会報告会報告書

平成27年10月29日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

A 班

代表 河野 朋子

平成27年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成27年 10 月 29 日 (木) 19:00～20:45

2 開催場所

埴生公民館

3 参加人数 (市民)

3 人

4 担当班議員名

(河野朋子) (岡山 明) (三浦英統) (長谷川知司)
(岩本信子) (河崎平男) (山田伸幸)

5 報告会次第

(1) 市議会議長挨拶

(2) 9月議会の報告

① 総務文教常任委員会 (岡山 明) [司会] (岩本信子)

② 民生福祉常任委員会 (三浦英統) [記録] (河崎平男)

③ 産業建設常任委員会 (長谷川知司) [受付] (山田伸幸)

④ 一般会計予算決算常任委員会 (河野朋子)

(3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

- ① 埴生地区公共施設再編の意見交換会をしているが、厚狭地区の場合はどのような形を取ったのか。

[回 答]

厚狭地区はまちづくりのためワークショップを中心に利用者団体で協議を重ねた。

- ② 少子高齢化のため人口の減少があり、複合施設は配慮されて建てられているのか。

[回 答]

その視点では建てられていない。

- ③ 学校給食センター化によりノロウイルスや異物混入で安全面、衛生面で意見が出たのか。

[回 答]

安全面や衛生面では徹底して守っていくとのことである。

- ④ 現場での管理は大丈夫か。

[回 答]

現給食施設は老朽化しており事故が起きてもおかしくない状況であり、センター化して、合理化を図り改善されるが、今後は「運営委員会」を4月に立ち上げ協議し、より良い方向に持っていく。

- ⑤ 本市は調理員が34人すべて正規になっているが何かあるのか。

[回 答]

本市では調理員全員が職員である。

- ⑥ 病院工事は指名競争入札であり施工、管理、検査などに一級建築士はいるのか。

[回 答]

一級建築士の資格を持つ職員が監督、検査、管理などを実施している。

- ⑦ 病院の借金はどのように補てんしているのか。

[回 答]

公営企業は独立採算であり自分のところで処理している。市からの補助金を6億3千万円位出している。

- ⑧ 労災や個人病院に比べると高い給料や優秀な医師を雇用、施設など県下の病院において遜色のないようにしてはどうか。

[回 答]

病院によって機能が違う。

- ⑨ アスベスト除去は旧病院のものか。

[回 答]

そのとおりである。

- ⑩ 救急対応が悪いといわれるが職員、医師などの教育が必要ではないか。

[回 答]

アンケートなどを取って職員みんなで協議している。

⑪ 市民病院は救急病院ではないのか。

[回 答]

救急としても受け入れている。

⑫ 宇部市との水道の広域合併で水道料金は安くなるのか。

[回 答]

現状のままでいけば料金値上げになる。

⑬ 広域化すれば水道料金は安くなるのか。

[回 答]

維持管理費は安くなる。

⑭ 地域活性化支援交付金事業で本市に来る事業はあるのか。

[回 答]

全国的に動きがあり、本市も総合戦略を今策定中である。また、議会としても各委員会で政策提言を出すようにしている。

⑮ 転入促進事業で会社の従業員に本市に住んでもらってはどうか。

[回 答]

本市に住んでいる調査はしていないが、今後意見を言っていく。

⑯ 山口東京理科大の学生に本市に下宿してもらってはどうか。

[回 答]

本市に住んでもらえるように考えていく。

⑰ 小野田駅や厚狭駅の南北通路はどのようになっているのか。

[回 答]

具体的には分かっていない。コンパクトシティでも南北通路は大事な案件となっている。

⑱ 東京理科大学の定員など問題があるが本市の持ち出しはないのか。

[回 答]

定員が満たされていれば今後20年間は赤字にはならない計画となっている。

要望 農地が耕作放棄地となっている中、耕作放棄地対策が優先するのではないのか。

要望 観光客が花の海、きららなどに多く来ているが、木嶋又兵衛や前原一誠などをアピールして欲しい。

要望 農村地域は人口が減って少子高齢化により、自治会が消滅するので農村活性化対策をお願いする。

要望 江尻地区に家を建てる時、20年後に下水道ができるといわれたが、未だ具体化されていないので具体化してほしい。